

# 子供記者スタート



〒376-0002  
桐生市境野町 6-1616-1  
桐生市立境野小学校  
題字 小島花音 6-3  
新聞委員会 委員長  
茂木紅蕪 6-2

## 笑顔もお店も 心屋まできいたよ!

3月11日の東日本大震災から、3ヶ月がたちました。毎日、テレビや新聞でニュースが流れているので、境野小のみなさんも知、ていると思えます。岩手県野田村も、すごい被害を受けました。しかし、被害を受けた地方の人の心は、わりと各地からランティアの人達などによって、笑顔がもたててきた。



今回の、東日本大震災で被災された、岩手県野田小学校と境野小学校で作っている大いちょうがコラボしました。野田小学校で、取材した事や写真などを、境野小学

## 山手県野田小と 大いちょうが コラボ

また復二のシンボルとして、キー屋さんがオンラインし、同時に子供記者がスタートしました。これから笑顔

校の大いちょうにのせ、それを野田小学校やお店などで配ってもらう予定です。コラボのきっかけは、5年生松平雅彦君のお父さん博政さんが、ごめんがおアロジエ

ワトとして野田村にボランティアに行っていたから、被災された方々は、とてもつらいと思います。笑顔がもたつてくれるように、大いちょうが役に立てばと思います。

6月6日現在、野田村に子供記者のクルーが小学生3つ、中学生1つあります。そのうちの1つ4年生の明内盛菜さんらは、カメラ

写真やつえいしたり、お店で取材したり、楽しく取り組んでいたそうです。野田村から情報を発信したり、災害についてまとめ



学校のシンボル大いちょう。ほかに、長なわ大会などの境野小ならではの行事があります。

たりするために子供記者をほましています。今回の新聞を見て、興味を持った人は、ぜひ新聞作りの手助けをしてほしいと思います。

## 目次

- 1面-子供記者スタート
- 2面-広がれ新聞の輪
- 3面-みんなでかいたよ
- 4面-負けない元気ワ

聞き上手になる、大変だね!

原野田村の特集を  
おっていました。  
有名な瀬戸内寂  
聴さんは、  
「自分の幸せとみ  
んなの幸せが大  
切です。  
それはみんなの  
心が一つになる  
ことです。」  
とTVの中で言  
っていました。

6月13日、午後9時過ぎNHKを見ていたら、岩手



### がんばるべえ

みなさんは「がんばるべえ」という言葉を知っていますか。「がんばるべえ」という言葉は群馬県で使われている方言で「がんばる」という意味です。ほとんどの人は共通語の方を使っていますが、じねんはいい方は「がんばるべえ」の方を使っています。

## 境野小紹介

境野小学校は、とても明るくて全校児童が52人います。火曜日には、1年生まで年生別各班に分かれて遊ぶ。たてわり活動があります。毎年1月下旬には、境野小フェスティバルという行事があります。えん夢立てやフラフラアッポ回しなどがあり、大変盛り上がりがあります。

ほかに、長なわ大会などの境野小ならではの行事があります。

